

2026年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
35201	欧米の文化と社会 Western Culture and Society	伊藤佐衣子			2	選択	1・2後期

**科目の概要**

昨今よく耳にする、『グローバル化』と、『国際化』の違いを理解し、そのうえで日本とは異なる欧米の文化を理解することが本科目の目的である  
 考え方や習慣、社会の仕組みの違う欧米文化の多様性を、人種、歴史、芸術、ファッション、食生活、経済、教育、社会保障制度、日常生活に至るまで、幅広い観点から日本と比較してその違いを認識し学修することで、自分の中の新しい価値観を発見し理解を深める  
 また、情報化や国際化によって、価値観や生活様式が一層多様化していく複雑な社会において、マナー・プロトコルについて学ぶことが、異文化理解やスムーズなコミュニケーションにつながる手段の一つであることを理解する  
 世界の異なる文化や歴史的背景を理解する重要性を学び、自分の言葉で説明できることをグループワークのゴールとする  
 この授業は、ディプロマ・ポリシーの②と④と⑥に相当する  
 ★留学や海外でのフィールドワーク、航空会社勤務の経験を活かして、海外生活で感じた国や民族独自の伝統や文化、考え方や習慣の違いをわかりやすく広い視野で具体的事例を上げて解説する

学修内容	到達目標
① 欧米の文化や社会と日本の文化や社会との違いを知る ② 世界の異なる文化や歴史的背景を理解する重要性を学ぶ ③ グループで考えたテーマについて、自分の考えをまとめグループで議論し、理解を深めて発表する	① 欧米の文化や社会の特徴と、日本とを比較し、類似点、相違点を認識し、自分が興味、関心を持ったことについてレポートにまとめることができる(ディプロマ・ポリシー②に該当) ② 世界の異なる文化や歴史的背景を理解する重要性を知り、それにまつわる事例や課題を自ら見つけ、自分の言葉で表現できる(ディプロマ・ポリシー⑥に該当) ③ テーマについて、なぜそれが良いと思ったのか、自らの考えを整理して説明する、課題点を指摘するなど、他の受講者と積極的にディスカッションができる。(ディプロマ・ポリシー④に該当)

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
---------------------	---------------------------

前に踏み出す力	主体性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・欧米の文化について、授業で紹介した知識以外にも、自分の興味関心によって、自己学修をすることができる</li> <li>・毎回のリフレクションペーパーの作成において、自分が集めた情報を使うことができる</li> </ul>
	働きかけ力	
	実行力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回、リフレクションペーパーを作成して提出することができる。</li> </ul>
考え抜く力	課題発見力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な日常に欧米の文化や社会、異文化に関わる事例を自ら発見することができる。</li> </ul>
	計画力	
	創造力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・与えられたテーマに対して、固定概念やそれまでの知識にとらわれず、様々な視点から考えることができる</li> <li>・グループディスカッション中に、疑問を持ち、自分の問題として置き換え考えることができる</li> </ul>
チームで働く力	発信力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自ら発見した事例に関して、自分の考えをまとめ、他者にわかりやすく伝えることができる</li> </ul>
	傾聴力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他者の意見をしっかりと傾聴することができる</li> <li>・他者の意見を引き出す質問をすることができる</li> </ul>
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遅刻、無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる</li> </ul>
	ストレスコントロール力	

**テキスト及び参考文献**

テキスト：毎回の授業内で適宜指示する  
 参考文献：なし

**他科目との関連、資格との関連**

他科目との関連：なし  
 資格との関連：なし

学修上の助言	受講生とのルール
<ul style="list-style-type: none"> <li>・普段から身近な日常に目を向け、欧米の文化に関連する事例を積極的に見つけるよう心がけてください</li> <li>・情報収集に新聞、テレビ、インターネット、図書館などを活用することを推奨する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しく受講してもらうことは歓迎ですが、講義と関係のないこと(例えば、講義と関係のない私語・携帯電話の使用、他の講義の課題を行うなど)は禁止する</li> <li>・授業開始後の無断入退室は禁止です</li> </ul>

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
学修成果	学期末試験	0	①		
			②		
			③		
	小テスト	0	①		
			②		
			③		
	レポート	60	①	✓	
			②	✓	
③			✓		
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	30	①			
		②	✓		
		③	✓		
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	
			②	✓	
			③	✓	
総合評価割合		100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>A(優)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>右欄のB(良) + ②</li> <li>グループディスカッションの際に、他者の意見を聞き価値観の違いを認識しつつ、自分の意見を述べるができる。②</li> </ul> <p>・A(優)の基準に加え、グループディスカッションの際に、疑問などを見つけ、積極的に質問や問題提起を行い、グループの問題を自分の問題として考えて、グループを導くことができれば S(秀)とする。</p>	<p>B(良)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>下記のC(可) + ①</li> <li>世界の異なる文化や歴史的背景を理解する重要性を知り、それに関する事例を自ら見つけ、自分の言葉で表現できる ①</li> </ul> <p>C(可)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>リフレクションペーパーを毎回提出し、自分の意見を書くことができている。</li> <li>グループディスカッションに参加し自分の意見を述べている。</li> <li>条件を満たしたレポートの提出ができる</li> </ul>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	○オリエンテーション ・受講ルールの説明 ・授業の進め方と課題の説明 ・共に学習する受講生との相互理解を深めるための自己紹介、グループ作成、グループワーク	講義、ディスカッション、質疑応答  リフレクションペーパーの作成と提出 (GoogleClassroom使用)	・授業の進め方や課題について説明を聞くことができる ・簡単な自己紹介ができる ・他者が話している間、相手の話の内容に耳を傾けることができる ・授業内容がリフレクションペーパーにまとめてあり、自分の意見が書いてある	【予習】 シラバスを熟読の上、授業で学びたいこと、期待していることをまとめておく  【復習】 他者の自己紹介において、良いと思った点(内容、方法、表情、立ち居振る舞い、まとめ方)をノートに書き出す	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
2	○グローバル化と国際化とは？同じ意味か？  ・それぞれの意義について理解する	前回提出のリフレクションペーパーの内容を総括してフィードバック  講義、ディスカッション、質疑応答  リフレクションペーパーの作成と提出 (GoogleClassroom使用)	・グローバル化と国際化の違いについて自分の言葉で説明できる  ・授業内容がリフレクションペーパーにまとめてあり、自分の意見が書いてある	【予習】 グローバル化、国際化について調べておく  【復習】 グローバル化と国際化の違いについてノートにまとめ理解を深める	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
3	○イギリス人の1日  ・イギリス人は日本人と似ている？イギリス人の国民性・特徴について理解する	前回提出のリフレクションペーパーの内容を総括してフィードバック  講義、ディスカッション、質疑応答  リフレクションペーパーの作成と提出 (GoogleClassroom使用)	・イギリス人の特徴について日本人と比較して自分の言葉で説明できる  ・授業内容がリフレクションペーパーにまとめてあり、自分の意見が書いてある	【予習】 イギリス人の特徴について調べておく  【復習】 日本人と比較したイギリス人の特徴についてノートにまとめ理解を深める	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
4	○フランス人の1日  ・フランス人はおしゃれ？フランス人の国民性とは？ ・歴史や文化、芸術を大切にしている？ ・フランスの食文化について理解する ・フランス人は休みが多い？ ・フランスのワークライフバランスについて理解する	前回提出のリフレクションペーパーの内容を総括してフィードバック  講義、ディスカッション、質疑応答  リフレクションペーパーの作成と提出 (GoogleClassroom使用)	・フランス人の特徴について自分の言葉で説明できる ・フランス人と日本人のワークライフバランスの考え方の違いについて理解する ・授業内容がリフレクションペーパーにまとめてあり、自分の意見が書いてある	【予習】 フランス人の特徴について調べておく ワークライフバランスについて調べておく  【復習】 フランス人のこだわりや大切にしているものについてノートにまとめ理解を深める 日本人と比較した、フランス人の仕事、教育に対する考え方をノートにまとめ理解を深める	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
5	○イタリア人の1日  ・北と南で性格が違う？ ・地域で経済格差はあるのか？ ・イタリアはファッションの国か？イタリアで盛んな産業について理解する	前回提出のリフレクションペーパーの内容を総括してフィードバック  講義、ディスカッション、質疑応答  リフレクションペーパーの作成と提出 (GoogleClassroom使用)	・イタリアの北と南では、国民性や経済に違いがあることを説明できる  ・授業内容がリフレクションペーパーにまとめてあり、自分の意見が書いてある	【予習】 イタリアの北部と南部地域の違いについて調べておく  【復習】 イタリアの南北で国民性、経済に違いがあることをノートにまとめ理解を深める	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
6	○北欧に暮らす人々の1日  ・北欧とはどこの国を指す？ ・本当に女性の社会進出は進んでいる？ ・北欧の社会保障制度について理解する ・北欧デザインはなぜ人気があるのか？	前回提出のリフレクションペーパーの内容を総括してフィードバック  講義、ディスカッション、質疑応答  リフレクションペーパーの作成と提出 (GoogleClassroom使用)	・北欧のライフスタイルについて理解する  ・授業内容がリフレクションペーパーにまとめてあり、自分の意見が書いてある	【予習】 社会保障制度や女性の社会進出について調べておく  【復習】 北欧のライフスタイルについてノートにまとめ理解を深める	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
7	○アメリカ人の1日  ・アメリカ人は働きすぎ？アメリカの労働事情について理解する ・アメリカの教育制度について理解する ・アメリカといえば、ウォルトディズニー？エンターテイメントについて理解する	前回提出のリフレクションペーパーの内容を総括してフィードバック  講義、ディスカッション、質疑応答  リフレクションペーパーの作成と提出 (GoogleClassroom使用)	・アメリカ人の特徴について日本人と比較して自分の言葉で説明できる  ・授業内容がリフレクションペーパーにまとめてあり、自分の意見が書いてある	【予習】 アメリカ人の特徴について調べておく  【復習】 日本人と比較した、アメリカ人の特徴についてノートにまとめ理解を深める	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
8	○カナダ人の1日  ・カナダの公用語は何か？ ・カナダの多様性について理解する	前回提出のリフレクションペーパーの内容を総括してフィードバック  講義、ディスカッション、質疑応答  リフレクションペーパーの作成と提出 (GoogleClassroom使用)	・カナダが多民族国家であることを理解する  ・授業内容がリフレクションペーパーにまとめてあり、自分の意見が書いてある	【予習】 カナダの公用語、移民について調べておく  【復習】 カナダが多民族国家であること、そのために発生する問題をノートにまとめ理解を深める	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	○日本人の1日 ・今までの講義で学んだ国や人々の特性と日本との類似点、相違点について理解を深める ・日本の大学生はお金持ち？ ・外国人から見た日本人の特性を理解する ・外国人が興味を持つ日本の特徴は何か？日本の魅力について理解する	先回提出のリフレクションペーパーの内容を総括してフィードバック 講義、ディスカッション、質疑応答 リフレクションペーパーの作成と提出 (GoogleClassroom使用)	・各国の特徴と、日本との類似点、相違点について、自分が興味を持ったことについて文章で説明できる ・授業内容がリフレクションペーパーにまとめてあり、自分の意見が書いてある	【予習】 今まで学習した国々の特徴について振り返る 【復習】 各国の特徴と、日本との類似点、相違点について、自分が興味を持ったことについてノートにまとめ理解を深める	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
10	○マナー・プロトコルとは何か ・マナーとは何か？マナーやプロトコルを学ぶ意義を理解する	先回提出のリフレクションペーパーの内容を総括してフィードバック 講義、ディスカッション、質疑応答 リフレクションペーパーの作成と提出 (GoogleClassroom使用)	・世界の異なる文化や歴史的背景を理解する重要性を自分の言葉で説明できる ・授業内容がリフレクションペーパーにまとめてあり、自分の意見が書いてある	【予習】 マナー・プロトコルとは何か調べておく 【復習】 ・世界の異なる文化や歴史的背景を理解する重要性をノートにまとめ理解を深める	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
11	○留学先で、食事に招かれたらどうする？服装は？ ・食事やお酒のマナーについて理解する ・服装やパーティーのマナーについて理解する	先回提出のリフレクションペーパーの内容を総括してフィードバック 講義、ディスカッション、質疑応答 リフレクションペーパーの作成と提出 (GoogleClassroom使用)	・服装選びのポイントについて理解する ・授業内容がリフレクションペーパーにまとめてあり、自分の意見が書いてある	【予習】 TPOについて調べておく 【復習】 服装選びのポイントについてノートにまとめ理解を深める	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
12	○欧米文化についての成果発表①【発表準備】 グループで考えたテーマについて、グループでディスカッションを行い、発表する	先回提出のリフレクションペーパーの内容を総括してフィードバック 講義、ディスカッション、質疑応答 リフレクションペーパーの作成と提出 (GoogleClassroom使用)	・グループで考えた各自の役割を踏まえて発表準備ができる ・グループワークを進めていくうえで、自分が大切だと感じた点や気づき がリフレクションペーパーにまとめられている	【予習】 今までの講義を振り返り、ディスカッションの準備をする 【復習】 自分の気づきや興味を持った内容を振り返り、次回のグループワークに活用する	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
13	○欧米文化についての成果発表②【発表準備】 グループで考えたテーマについて、グループでディスカッションを行い、発表する	先回提出のリフレクションペーパーの内容を総括してフィードバック 発表、ディスカッション、質疑応答 リフレクションペーパーの作成と提出 (GoogleClassroom使用)	・グループで考えた各自の役割を踏まえて発表準備ができる ・グループワークを進めていくうえで、自分が大切だと感じた点や気づき がリフレクションペーパーにまとめられている	【予習】 今までの講義を振り返り、ディスカッションの準備をする 【復習】 自分の気づきや興味を持った内容を振り返り、次回のプレゼンテーションに活用する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	○欧米文化についての成果発表③【プレゼンテーション①前半グループ】 グループで考えたテーマについて、グループでディスカッションを行い、発表する	発表、ディスカッション、質疑応答 リフレクションペーパーの作成と提出 (GoogleClassroom使用)	・グループで考えた各自の役割を踏まえて発表できる ・発表後に、自分が感じた改善点や振り返りがリフレクションペーパーにまとめられている	【予習】 ・自分の役割を確認し、プレゼンテーションの準備をする 【復習】 発表後に、自分が感じた改善点や振り返りをまとめ、次回の他グループのフィードバックに活かす	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	○欧米文化についての成果発表④【プレゼンテーション②後半グループ】 グループで考えたテーマについて、グループでディスカッションを行い、発表する	発表、ディスカッション、質疑応答 リフレクションペーパーの作成と提出 (GoogleClassroom使用)	・グループで考えた各自の役割を踏まえて発表できる ・発表後に、自分が感じた改善点や振り返りがリフレクションペーパーにまとめられている	【予習】 ・自分の役割を確認し、プレゼンテーションの準備をする 【復習】 発表後に、自分が感じた改善点や振り返りをまとめ、次回の他グループのフィードバックに活かす	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力